

# 「足立区本木・水辺の会」

## 設立のご案内

私たちは、自然環境との調和・共生を図った水辺空間の本木ワンドを、人々の憩いの水辺として、また環境学習の場として、ボランティアで環境整備をしています。

～自然との共生と活用を主眼とした水辺の環境学習の場「水辺の楽校」を目指して～

足立区の貴重な、ゆとりと潤いのある自然資源として、「荒川」は、多様な生物が生息・生育する空間であるとともに、区民の身近な憩いの水辺として、普段の喧騒から離れ、癒され、人間の五感を満足させられる掛け替えのない水辺空間でもあります。

現、本木ワンド地区は、平成13年当時に本木排水機場樋管の撤去工事にともない、樋管(水路)の自然回復のためにワンド整備がおこなわれました。

当時の第3期、足立区あらかわ市民会議では市民会議発足以降初めて計画されたワンドとして、「本木ワンド整備に関する分科会」を立ち上げ、現地視察をはじめワンドの構造、安全管理のあり方、さらには整備後の活用方策など、ワンドづくりを一つのフィールドとして、「市民参加型の川づくりは、どうあるべきか」ということについて勢力的に、国および足立区と検討を重ねた経緯があります。その後、市民会議有志による「本木ワンド自然の会」が創設され、ボランティア活動により維持管理が行なわれてきましたが、メンバーの高齢化等の課題もあり、やむなく活動が休止されました。

そのため、現在の本木ワンドは、土砂や浮揚ゴミの堆積とともに荒廃が進み、安全上からも区民の身近な水辺の憩いや環境学習の場としての機能を有していないのが実態であります。

このたび、私たちは、どうすれば本木ワンドが、自然環境と調和・共存した水辺空間として活用できるかをテーマに、人々が訪れたいくなる身近な水辺・環境学習の場となることを目指して「足立区本木・水辺の会」を設立いたしました。

つきましては、本会に皆様の賛同を賜り、活動へのご協力、ご参加をお願い申し上げます。

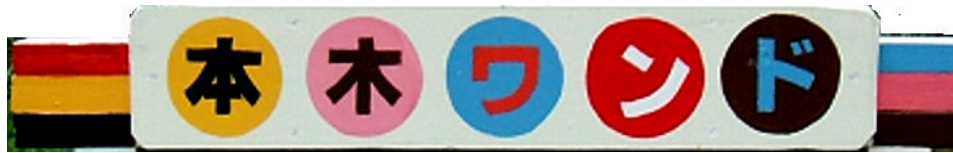
代表 三井元子



当会の活動方針および入会申込みは裏面をご覧ください。

## 「足立区本木・水辺の会」

(写真:本木ワンド)



## 荒川の自然を愛するより多くの皆様の

### ご理解とご支援をお願い申し上げます。

本木ファンドは、多様な生物が生息・生育する空間であるとともに、緑、豊かな荒川の自然環境との調和・共生を図った、区民の身近な憩いの水辺空間として整備されたところです。

人々が憩を求めて訪れたいくなるような身近な水辺と環境学習の場づくり目指して、ボランティアで環境整備をしています。是非、皆様のご入会・ご協力をお待ちしております。

#### ◎ 当会は目的を達成するために次の活動を行なっています。

- (1) 人々の憩の水辺、また環境学習の場とするための環境整備ボランティア活動。
- (2) 自主的活動に参加する会員獲得のための足立区民および個人・団体へ広報活動
- (3) 諸機関や他団体等との連携
- (4) 本木ファンドに関する調査、研究
- (5) 本木ファンドに関するイベント等の企画・運営
- (6) 会員相互の研修、情報交換、親睦
- (7) その他、本会の目的を達成するため、原則月1回の定例会と作業

#### ◎ 当会は、毎月第3月曜日の午前10:00より定例会(事務局会議)を開催しております。

見学をご希望の方は、事務局までお問い合わせください。

#### 入会申込みについて

- ◎ 入会ご希望の方は、先ず事務局までご連絡ください。入会申込み書と会則をお送りいたしますので、会則をご了承のうえ、入会手続きをお願いいたします。
- ◎ 当会の活動は楽しく、明るい取組みとし、すべて会員の皆様の無償ボランティア活動です。従いまして、活動の目的を共有いただき、出来る範囲で、出来ることを、出来るだけ行なって頂くことを、活動の原則としています。
- ◎ 入会にあたっては、当会の入会申込み書に、必要事項を記載の上、事務局にご提出を頂きます
- ◎ 本申込み書に記載の個人情報は、当会の事務局にて管理の上、当会の運営に必要な事務連絡用のみに利用いたします。

問い合わせ先: 「足立区本木・水辺の会」事務局

連絡先: メール kkaneko1943@gmail.com

TEL(携帯) 090-4394-8764 事務局長(金子)